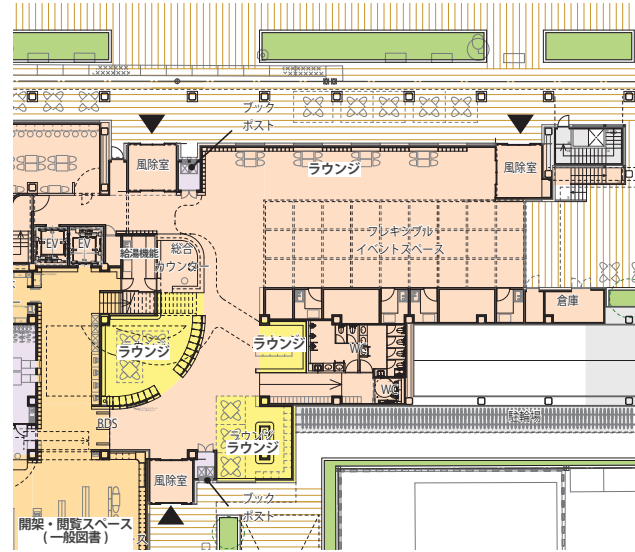


**学生、市民ボランティア、新図書館で活動や連携を予定している団体が参加して第3回新小牧市立図書館建設ワークショップを開催し、共有スペースや会議室等の具体的な利用方法や機能について話し合いました。**

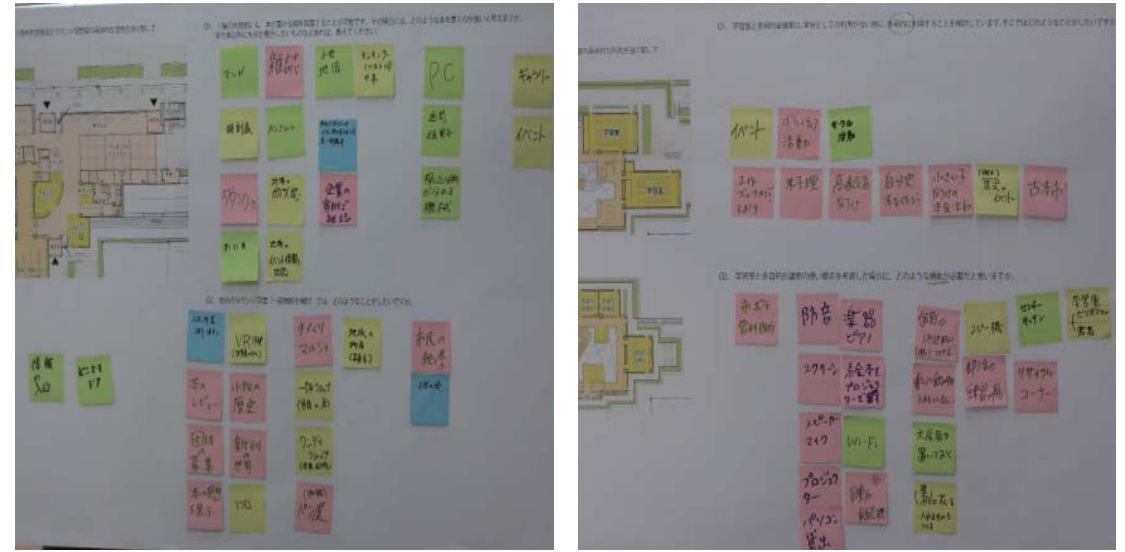
5月13日に中学生や高校生をはじめ、市民ボランティア団体の方々など総勢71名にて第3回ワークショップを開催しました。当日は、基本設計の報告や第2回ワークショップのまとめなどを報告し、平面計画などの設計案について、模型を用いて説明を行いました。その後、1階共用空間及びラウンジ空間等、3階及び4階の学習室の具体的な利用方法について参加者が6つのグループに分かれて活発な意見交換を行いました。

**■1階共用空間及びラウンジ空間等では、本に関連した展示のほか、地元の方や企業と連携した企画や発表を行いたいとの意見が出ました。**

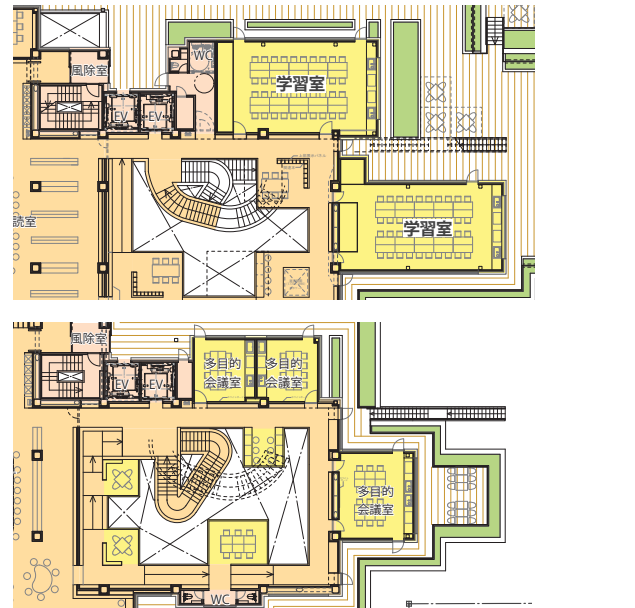


<p>Q1. 1階の共用部にも、本が置ける棚を設置することが可能です。その場合には、どのような本を置くのが良いと考えますか。また本以外にも何か展示したいものなどあれば、教えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞 週刊誌 近隣の地図など気軽に見られるもの</li> <li>・雑誌、ファッション誌</li> <li>・子ども向け絵本、季節を感じる本、地域の同人誌</li> <li>・実用書籍（料理本、手芸など）</li> <li>・図書館からのお薦め本、話題の本</li> <li>・点訳ボランティアが作った点字の広報など</li> <li>・市内の各ボランティア情報発信</li> <li>・小牧の手土産紹介コーナー</li> <li>・イベントのチラシ・ポスターコーナー</li> <li>・各地区のイベントPR、小牧の観光スポット</li> </ul>	<p>Q2. 左図のラウンジ空間（一部物販を検討）では、どのようなことがしたいですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小牧の物産を物販、特産品のアンテナショップ</li> <li>・パン屋、ワンデイショップ（食事、飲物）</li> <li>・本に紹介された物を実際に販売</li> <li>・イベントに関係した商品の販売</li> <li>・作家さんの講演会</li> <li>・読み聞かせグループのお楽しみ会</li> <li>・本の感想を展示、市民の作品展示</li> <li>・絵、習字などの発表の場</li> <li>・本や服のリサイクルフェア</li> <li>・レシピを実際に料理</li> </ul>
---	--

**■たくさんの意見が台紙にまとめられました。**



**■3階及び4階の学習室、多目的会議室は、各種教室や講座、自主活動の場として利用できるのがよいとの意見ができました。**



<p>Q1. 学習室と多目的会議室は、学習としての利用がない時に、多目的に利用することを検討しています。そこではどのようなことがしたいですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習室は安定して学習できる場</li> <li>・小学生・中学生の教室</li> <li>・ボランティアやサークル活動</li> <li>・小さい子向けの本育活動</li> <li>・手遊び、わらべうた、紙芝居、講座、手話折り紙、大道芸など</li> <li>・市民講座、ヨガ、習字、絵画</li> <li>・パソコンの講習会</li> <li>・外国語教室</li> <li>・朗読の勉強会</li> <li>・対面朗読室として使用</li> </ul>	<p>Q2. 学習室と多目的会議室の使い勝手を考慮した場合に、どのような機能が必要だと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクリーン</li> <li>・プロジェクター</li> <li>・パーティション</li> <li>・Wi-Fi</li> <li>・スピーカー マイク</li> <li>・防音機能</li> <li>・パソコンを設置</li> <li>・コンセント、水まわり</li> <li>・ホワイトボード</li> <li>・自動販売機</li> <li>・グループで講師を呼んで学べるようにしたい</li> <li>・学習サポーターがいると助かる</li> </ul>
--	--

**■当日の様子**



**■新小牧市立図書館 「(仮称)図書館運営市民サポーター組織」の立ち上げに向けてたくさんの意見をいただきました。**

○これからの小牧駅前活性化の核となる「新図書館」であることから、多くの市民のみなさんの企画やアイデアが盛り込んだ運営ができると良いと考えます。そういった観点から、原則市直営の運営体制をとりながらも、既存のボランティア団体をはじめ、多くの市民のみなさんに運営面で連携・協力していただけるような「(仮称)図書館運営市民サポーター組織」を立ち上げていくことが良いと考えています。

<p>Q. どのエリアでの企画・運営等に携わってみたいですか。</p> <p><input type="checkbox"/> 図書館ボランティア・・・15名、<input type="checkbox"/> イベントスペース・・・6名</p> <p><input type="checkbox"/> ラウンジスペース・・・3名、<input type="checkbox"/> 学習室・・・4名、</p> <p><input type="checkbox"/> お話会・・・2名、<input type="checkbox"/> オープニングイベント企画・・・2名</p> <p><input type="checkbox"/> 多目的会議室・・・2名、<input type="checkbox"/> 屋外広場・テラス空間・・・3名</p> <p><input type="checkbox"/> 対面朗読室・・・3名、<input type="checkbox"/> 障がい者コーナー・・・4名</p> <p><input type="checkbox"/> ティーンズコーナー・・・3名、<input type="checkbox"/> その他・・・1名</p>	<p>Q. 具体的にどのような活動がしたいですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・料理本と料理教室、外国語の本と外国語講座、学校の部活の作品の展示、発表</li> <li>・障がい者の方達も読書や本の内容に触れることができる内容のイベントや朗読会などの開催</li> <li>・イベント等を行うときにボランティア活動</li> <li>・子どもや、若い方との交流ができる活動</li> <li>・習字、アレンジメントなどしてみたい</li> <li>・読み聞かせや本展示の手伝いなど</li> <li>・本の情報交換</li> </ul>
---	--

お問い合わせ先  
**小牧市 教育委員会事務局**  
**新図書館建設推進室**

TEL : 0568-76-1662  
 MAIL : toshokensetu@city.komaki.lg.jp